

一定の投資性金融商品の販売に係る

重要情報シート（個別商品編）投資信託

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	グローバル・プロスペクティブ・ファンド／証券投資信託
組成会社（運用会社）	日興アセットマネジメント株式会社
販売委託元	日興アセットマネジメント株式会社
金融商品の目的・機能	主として、日本を含む世界の金融商品取引所に上場されている、破壊的イノベーションを起こし得るビジネスを行なう企業の株式へ実質的に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方を想定しています。
パッケージ化の有無	この商品は複数のファンドの組み合わせを投資対象として、上記の「金融商品の目的・機能」の目的に沿って運用する商品です。 この商品が投資対象とする全ファンドを当社商品としては取り扱っており、お客さまが個別の金融商品として購入することは当社においてはできません。 なお、当該ファンドの投資対象としている資産を個別に購入できる場合がありますが、お客さまご自身でこの商品と同様の運用を試みたとしても、一般的には組成会社（運用会社）等が実施する運用を再現することは困難です。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

（質問例）

- ① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	この商品は、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。
	外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。
	※ リスクは上記に限定されるものではありません。
【参考】 過去 1 年間の収益率	81.7%（2021 年 5 月末現在）
【参考】 過去 5 年間の収益率	この商品は 2019 年 6 月に設定されたため、2020 年 6 月～2021 年 5 月の各月末における直近 1 年間の数字を用いています。 平均 105.4% 最低 39.9%（2020 年 6 月） 最高 156.9%（2021 年 3 月）

※ 損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「投資リスク」（参考情報）に記載しています。

（質問例）

- ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用（販売手数料など）	購入時の基準価額に対し、3.30%以内（税込）。 詳細は、目論見書補完書面等をご確認ください。
継続的に支払う費用（信託報酬など）	純資産総額に対し年率 1.658%（税抜 1.58%）程度が実質的な信託報酬となります。また、その他費用・手数料等が実費でこの商品から支払われます。これらの合計は事前に料率、上限等を表示することはできません。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。

※ 上記以外に生じる費用を含めて詳細は交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

（質問例）

- ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

上記費用について、何の対価か説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還日は 2029 年 5 月 21 日です。ただし、償還期限の延長や繰上償還することがあります。
換金時手数料および信託財産留保額はありません。
この商品の規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。
申込不可日は、換金の受付は行いません。また、投資対象とするファンドへの投資ができない場合、その他やむを得ない事情があるときは、換金の申込みの受付を中止すること、および既に受け付けた換金の申込みの受付を取り消すことがあります。

※ 詳細は交付目論見書の「お申込みメモ」および「ファンドの費用・税金」に記載しています。

（質問例）

- ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社は、ファンドから組成会社（運用会社）を通して信託報酬の一部（年率0.66%（税込））をいただきます。これは、お客さまへの情報提供等の対価です。

当社と組成会社（運用会社）の間に重要な資本関係等はありません。

当社の営業員に対する業績評価上、この投資信託の販売が他の投資信託の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反管理方針の概要については、当社ホームページをご覧ください。 <https://www.mizuho-sc.com/souhan.html>

（質問例）

- ⑨ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。
私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象が否かもご確認ください）

分配時に、配当所得として、普通分配金に対して20.315%が課税されます。また、換金時および償還時に、譲渡所得として、換金時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%が課税されます。この商品は、NISAの対象商品です。

※ 詳細は交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、当社 Web サイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

販売会社（当社）が作成した
「契約締結前交付書面」

この商品の契約締結前交付書面はありません。また、目論見書補完書面は、当社 Web サイトには掲載されておりません。お取引店の担当者またはコールセンターにご連絡いただくか、みずほ証券ネット倶楽部からご確認ください。

組成会社（運用会社）が作成した
「目論見書」

https://www.mizuho-sc.com/ap/product/toushin/fund_result.html?KEY99=02312196



※この商品のページへのリンクです。ページ内の「目論見書」の文字をクリックすることで、目論見書 PDF ファイルをご確認いただくことができます。

金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、書面でお渡します。

（2021年11月30日）